



平成 31 年 2 月 26 日

各 位

会社名 株式会社ファルコホールディングス
代表者名 代表取締役社長 安田 忠史
(コード番号：4671 東証第 1 部)
問合せ先 取締役 管理室長 大西 規和
(TEL. (075) 257-8585)

子会社で発生した火災に関するお知らせ (第 5 報) 検査体制構築の進捗状況

このたび 2 月 3 日に当社連結子会社株式会社ファルコバイオシステムズにて発生した火災では皆様に多大なご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。本件につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 検査体制の構築

受託停止しております検査のうち主要な検査については、他社検査センター様への外注を行うことにより順次受注を再開しておりますが、今月末を目途に、火災発生後受託中止した項目の約 8 割の検体受注再開を行う目処をたてております(一部のエリアを除く)。

グループ全体の検体検査の処理能力の約 5 割を喪失した状況は継続しております。全面操業停止を継続しております総合研究所においては、全面的な操業再開の時期は現在のところ未定ですが、本年 4 月を目途として一部操業再開を目指します。東海中央研究所及び岡山研究所においては設備の増強に着手しており、岡山研究所では本年 5 月、東海中央研究所においては来年 1 月を目途として順次検査処理能力の増強を図る予定です。

なお、未だ検査結果の報告には火災前と比較してかなりの遅れが生じている地域があり、改善に努めている状況です。

2. 業績への影響

2 月 6 日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。

今回の火災による会社業績への影響は多大なる影響が発生することが見込まれ、売上高の減少及びコストの上昇により相当期間業績が低迷することが予想されます。影響額につきましては、未だ合理的に見積もることが困難な状況であり、現段階で精査中です。今後の業績につきましては、開示の必要が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

以上